

RE100加盟クライテリア

■ 対象企業:以下のいずれか1つ以上に該当する「影響力のある」企業

- ✓ グローバル又は国内で認知度・信頼度が高い
- ✓ 主要な多国籍企業(フォーチュン1000又はそれに相当)
- ✓ 電力消費量が多い(100GWh以上 ※現在、日本企業は10GWh以上に緩和されています。)
- ✓ RE100の目的に寄与する、何らかの特徴と影響力を有する

※ 但し、特に電力消費量が10GWh以上あるかが加盟要件として重視されています。

(需要側が再エネニーズの規模を供給側・政策当局に示すことを目的としている為。)

※ 基本的にグループ全体での加盟が求められます。(但し、親会社と明確に分離したブランド、1TWh以上の電力消費量を満たす場合、例外的に子会社での加盟可能。)

■ 再エネ設備メーカーの場合:以下全てを満たすこと

- ✓ 再エネ設備事業の収入が売上の50%以下
- ✓ 0.1TWh以上の電力消費量
- ✓ 8年以内の再エネ100%化
- ✓ ゴールドメンバーで加盟

■ 対象外企業

- ✓ 主要な収入源が発電・発電関連事業
- ✓ 化石燃料推進または、再エネ普及を妨害するロビー活動や、化石燃料資産の増加を行っている

- ① 『日本の再エネ普及目標の向上』、及び
『企業が直接再エネを利用できる透明性ある市場の整備』
に関する、責任ある**政策関与**と**公的な要請**を積極的に行う
ことに合意すること。

※ 上記要件は中間目標の必須(下記参照)を**推奨に緩和**する代替要件として、日本企業向けに設定。

- ② 期限を切った再エネ100%化目標の設定と公表
- ✓ 遅くとも2050年迄に、100%を達成する目標とすること。
 - ✓ 以下を参照した中間目標を設けることを**推奨**。
2020年 30%、2030年 60%、2040年 90%

- **進捗報告は毎年、所定フォーマットにて行う**（CDP質問書の所定欄回答で代替可）
 - ✓ 企業情報(売上など)
 - ✓ 目標(再エネ目標・戦略・ロードマップ)
 - ✓ **実績(電力消費量、再エネ購入量、再エネ発電量)**
 - ✓ 第三者監査を推奨
- (目標未達成のペナルティなし)**